

GALE PRIMARY SOURCES

LATINO SOCIAL AND
POLITICAL CULTURE
AND HISTORY

主要対象分野：米国史、米墨関係史、チカーノ運動、チカーノ文学、チカーノアート、チカーノ学生運動、公民権運動、農業労働運動、移民労働者、メキシコ系米国人労働者、ブラセロ計画、移民政策、不法移民、フィリピン系米国人労働者、労使交渉史、ストライキ、チームスター組合、不買運動、消費者運動、コミュニティ・オーガナイズング、キリスト教会と労働運動、カリフォルニア移動牧師団

チカーノ運動、メキシコ系移民労働者、農業労働運動に関する
約60万ページの一次史料群



Latino Social and Political Culture and History: Perspectives on the Chicano Movement

本アーカイブはチカーノ運動と総称されるメキシコ系米国人の権利拡張運動に関する一次資料を電子化して提供するものです。具体的には1960年代に盛り上がりを見せたチカーノ運動、メキシコ系米国人を中心とする農業労働運動、米国がメキシコとの間で締結したメキシコ人短期契約労働者導入計画(ブラセロ計画)に関する資料群です。OCR(光学文字認識)による活字資料、タイプ文書の全文検索に加え、HTR(手稿文字認識)による手稿資料の全文検索を実装した画期的な電子リソースです。

チカーノ運動に関する個人文書

主としてカリフォルニア州、アリゾナ州、ニューメキシコ州、コロラド州、テキサス州の南西部諸州に居住するメキシコ系米国人に対する差別用語だったチカーノ(Chicano)は1960年代、自らの出自に対するプライドを表すポジティブな言葉として使われるようになり、黒人や先住民や女性の権利拡張運動やカウンターカルチャー運動と共振する形で、メキシコ系米国人の自由と権利と機会平等と尊厳を求めるチカーノ復権運動が台頭します。1969年にはチカーノ青年解放会議(Chicano Youth Liberation Conference)がコロラド州デンバーで開催され、チカーノの失われた祖国の地である南西部一帯を回復し米国征服以前のメスティソ国家の再興がチカーノの真の自由の回復への道であるとのラディカルな民族意識を表明した綱領「アストゥラン精神計画(El Plan Espiritual de Aztlan)」を採択、祖国の地に与えられた名称アストゥランはチカーノ民族主義のシンボルとなりました。カリフォルニア大学サンタバーバラ校で開催された会議では、大学におけるチカーノ研究の導入を促す「サンタバーバラ計画(El Plan de Santa Barbara)」が採択され、チカーノ研究を専門とする学部が諸大学で創設される契機となりました。数々のチカーノ学生団体はアストゥラン・チカーノ学生運動(MEChA)の下に統合され、学生運動に多大な影響を与えました。本アーカイブは、デンバー公共図書館の所蔵コレクションからロドルフォ・コーキー・ゴンザレス、ティム・フローレス、リチャード・カストロ等、チカーノ運動の指導者の個人文書を搭載します。ゴンザレスについては、音声記録7点(合計約5時間30分)と動画2点(約33分)、リチャード・カストロについては動画1点(約30分)も収録されています。

ブラセロ計画とメキシコ系移民労働者に関する文書群

第二次大戦中の1942年、戦時下の労働力不足対策として、メキシコ人短期契約労働者の米国への導入計画(ブラセロ・プログラム)が米国とメキシコ間で合意されました。当初は農業労働に限定されていましたが、鉄道会社の意向を受け鉄道敷設労働にも拡大しました。賃金等の雇用条件は良好であるとの謳い文句とは裏腹に、メキシコ人労働者は悲惨な状況に置かれていたと言われています。第二次大戦終結後もブラセロ計画は更新されましたが、1960年代前半、ブラセロ計画の存廃を巡り、存続を主張する農園経営者と廃止を主張する農園労働者の間で対立が生じます。廃止運動を展開した主要な団体が農業労働者組織委員会(AWOC)です。AWOCはフィリピン系米国人が多数を占める組合で、ストライキで労働条件の改善を求めたのに対して、経営者はブラセロ計画で導入されたメキシコ系移民労働者を低賃金で雇用することで、対抗しました。貧困戦争を推進したジョンソン政権の下で1964年にブラセロ計画は廃止されたものの、廃止後もメキシコからの移民労働者の流入は続きました。本アーカイブはブラセロ計画によりペンシルベニア州の鉄道敷設に関わったメキシコ人移民労働者に関する文書の他、ブラセロ計画の廃止に大きな影響を与えたAWOCの文書、ブラセロ計画廃止後の移民労働者の流入に関する文書を収録します。

セサル・チャベスと農業労働運動に関する文書群

ブラセロ計画により米国ではメキシコ系移民労働者のコミュニティが形成され、米国の労働運動を学んだメキシコ系米国人の中に自身の権利回復を求める運動の種が蒔かれました。メキシコ系米国人の労働運動は彼らの多くが従事する農業において盛り上がりを見せました。メキシコ系農業労働者はセサル・チャベスとドロレス・ウエルタによる全国農業労働者協会(NFWA)の創設をもって初めて労働組合団体として組織化されます。チャベスやウエルタはNFWA結成以前にコミュニティサービス組織の運動に関わり、メキシコ系農業労働者の生活保障の実現に向け政治家へのロビー活動を行っていました。しかしロビー活動の限界を悟ったチャベスはウエルタとともにコミュニティサービス組織を離れ、NFWAを創設します。NFWAとチャベスの名を一躍全米に知らしめたのが、カリフォルニア州デラノでの農業労働者ストライキです。1965年、フィリピン系米国人農業労働者が多数を占めるAWOCが労働条件の改善を求めて開始したストライキにメキシコ系米国人が多数を占めるNFWAが加わります。共闘関係に立つ両者は合同し、統一農業労働者組織化委員会(UFWOC)を結成、NFWAのセサル・チャベスが会長に、AWOCのラリー・イトリオンが副会長に就任しました。ストライキ中、経営側が保守的なチームスター組合を動かしてスト破りを実行するなど、強硬手段に訴えたことに対抗して、組合側はブドウや野菜の農産物不買運動を展開します。流通業者や小売店に農産物の取扱い停止を働きかけ、組合ラベルのない農産物を購入しないよう消費者に訴えた不買運動は全米各地に波及しました。米国消費者運動史上に名高い不買運動が奏功し、組合側は経営者との間で協定の妥結に漕ぎつけ、5年に及ぶ労使紛争は組合に有利な形で終結を見ました。1975年には農業労働者に団体交渉権と無記名投票による代表交渉選出権を付与するカリフォルニア州農業労働関係法が成立しました。チャベス率いる農業労働運動が成し遂げた最大の成果で、チャベスの指導力はこの時頂点に達しました。本アーカイブは労働問題、労働組合関係資料では北米最大級の規模を誇るウェイン州立大学(デトロイト)のウォルター・ルーサー記念図書館が所蔵する農業労働組合関係資料を収録します。

Latino Social and Political C

収録コレクション

チカーノ運動関係文書(デンバー公共図書館所蔵)

》ロドルフォ・コーキー・ゴンザレス文書(Rodolfo "Corky" Gonzales Papers, 1930-2006)

アマチュアのボクサーと作家からアクティビストに転身し、チカーノ支援団体、正義のための十字軍(Crusade for Justice)を創設、政治運動を組織し、演説する指導者として際立った才能を発揮し、文筆家としては詩「俺はホアキン(Yo Soy Joaquin)」でチカーノ運動の存在を米国内外に知らしめたロドルフォ・ゴンザレスの文書を収録。

》ティム・フローレス文書(Tim Flores Papers, 1927-1988)

労働組合のロビイストとして、不法就労者、障害者、高齢者、退役軍人の権利擁護のために活動し、ヒスパニック系アメリカ人の支援を目的として1964年に創設されたラテンアメリカ研究支援機構(Latin American Research and Service Agency, LARASA)の創設メンバーの一人でもあるティム・フローレスの書簡、会議録、報告書、個人文書を収録。

》バーナード・バルデス文書(Bernard Valdez Papers, 1949-2007)

ラリマーファーム郡労働関係委員会(Larimer Farm County Labor Relations Board)、デンバー住宅局(Denver Housing Authority)、デンバー社会福祉局(Denver's Social Services Department)、コロラド中途退学防止連合(Colorado Coalition for Dropout Prevention)等の団体メンバーとしてヒスパニック系アメリカ人の権利擁護活動に従事したバーナード・バーニー・バルデスの書簡、演説のトランスクリプト、写真、新聞記事の切り抜き、チラシ等を収録。

》リチャード・カストロ文書(Richard T. Castro and Virginia Montañó Papers, 1955-2019)

コロラド州議員、デンバー人権コミュニティ関係局常務理事を歴任し、急進的なアクティビストと異なり、議会での立法を通じてチカーノの権利拡充に生涯を捧げたリチャード・カストロと妻バージニア・モンターニョの文書を収録。1980年代に訪日し、デンバー市の姉妹都市である高山市などを訪ねた際の写真や日記が収録されています。

》アグアーヨ家文書(Aguayo Family Papers, 1861-2008)

1925年から1944年まで、コロラド州の地方で鉄道労働者や農場労働者として苦難の日々を送ったホセ・マルシアーノ・アグアーヨと家族、および仲間のメキシコ人の記録で、賃金未払い、不公正な労働慣行、虐待、差別、消息不明の親族の追跡等の事案に関するアグアーヨとワシントン駐在メキシコ大使館やデンバー駐在メキシコ領事との書簡を収録。

》フローラ・ロドリゲス・ラッセル文書(The Flora Rodríguez Russel Papers, 1945-2008)

自由な選択のためのカトリック教徒(Catholics for a Free Choice)、ラティーナ健康増進構想(Latina Health Initiative)等の団体で生殖の権利を擁護する活動を行ったフローラ・ロドリゲス・ラッセルの文書で、これらの団体での活動、ソーシャルワーク理論、チカーノの権利を尊重する教育カリキュラム改革、カトリック系の先駆的フェミニスト団体The Grailとの関わりに関する文書の他、ラッセル自身の研究論文、会議議事録を収録。

》アベラルド・デルガド文書(Abelardo (Lalo) Delgado Papers, 1945-1988)

1942年にメキシコから米国に移民として渡り、学位を修め、1960年代にはセサル・チャベスと協力関係を築き、コロラド州移民評議会の常務理事を歴任、メトロポリタン州立大学でチカーノ研究講座を担当したほか、他の大学におけるチカーノ研究講座の開設にも尽力、詩人としても名を成し、死後コロラド州の桂冠詩人に選ばれたアベラルド・デルガドの文書を収録。

ブラセロ計画関係文書(ハグリー図書館所蔵)

》ブラセロ・プログラムーメキシコ人雇用ファイル(Bracero Program - The Mexican Employment Files (1944-1946) in the Pennsylvania Railroad Records)

ペンシルバニア州の鉄道敷設に携わったメキシコ人労働者に関する書類(労働者の出身地、職種、賃金を記載した書類、契約終了と本国送還に関する書類)、プログラムの運営に関する書簡、犯罪のため強制送還や収監された労働者、失踪した労働者に関する記録も収録されています。

農業労働組合関係文書(ウェイン州立大学ウォルター・ルーサー図書館所蔵)

》米国統一農業労働組合文書(Office Files of the President of the United Farm Workers of America, 1951-1992)

米国統一農業労働組合の文書。合併前の農業労働者組織委員会と全国農業労働者連合の文書も含まれます。コミュニティ・オーガナイジングの活動家マーシャル・ガンツ(Marshall Ganz)、フィリピン系アメリカ人の労働運動家ラリー・イトリオング(Larry Itliong)、テキサスを拠点に活動した労働運動家アントニオ・オレンダイン(Antonio Orendain)、アメリカ労働総同盟・産業別労働組合会議(ALF-CIO)の幹部ウィリアム・カーシュナー(William Kirshner)等、チャベスの盟友や論敵の書簡は初期の農業労働者組織化運動

Culture and History: Perspectives

に光を当てます。農業労働者の貧困問題に立ち向かった団体やカリフォルニア州法的支援局等の政府機関とチャベスの関わりも明らかにされます。米国フレンズ奉仕団 (American Friends Service Committee)、民主的行動のための米国人 (Americans for Democratic Action)、ブラックパンサー党等の団体の書簡とニュースレターは、不買運動が共感を得て、全米各地に広まっていた経緯を明らかにします。チャベスの非暴力の哲学やデモ行進やハンガーストライキの平和的手段に共感を覚えて農業労働組合と連帯したプロテスタント教会系のカリフォルニア移動牧師団 (California Migrant Ministry)、カトリック司教全国会議 (National Conference of Catholic Bishops)、米国カトリック会議 (United States Catholic Conference) 等のカトリック教会と農業労働者組合の書簡も収録されています。さらに、統一農業労働者組織化委員会 (UFWOC) が 1972 年に ALF-CIO から正式に農業労働者組合としての認可を受けるまでの農業労働者の組織化運動史、団体交渉権の組合からの剥奪を目的とする法案 (Proposition 22) に反対する組合側のキャンペーンも明らかにされます。その他、俳優のジェーン・フォンダ、ミュージシャンのジョーン・バエズ、フォード大統領、政治家のトム・ヘイデン、公民権運動家のジェシー・ジャクソンやフィリップ・ランドルフやベイヤード・ラスティン等の書簡が収録されています。

》農業労働者組織化委員会文書 (Papers of the Agricultural Workers Organizing Committee, 1959-1966)

AFL-CIO 会長ジョージ・ミーニーの掛け声の下、組織化が遅れている農業労働者の組織化を進める一環として、カリフォルニア州の農業労働者の組合として結成された農業労働者組織委員会 (AWOC) の文書で、農業労働者、ブラセロ計画、移民労働者、フィリピン系移民労働者、メキシコ系移民労働者、ストライキ、不買運動、労働組合、団体交渉等のトピックを扱います。また、エルネスト・ガラルサ (Ernesto Galarza)、ウォルター・P・ルーサー、H.L. ミッチェル、アン・ドレイパー、ジェイムズ・パットン、エレン・ローズヴェルトらの書簡が収録されています。

》全国農業労働者協会文書 (Papers of the National Farm Workers Association, 1960-1967)

セザール・チャベスやドロレス・ウエルタにより創設された全国農業労働者協会 (NFWA) の文書で、創設 2 年前の 1960 年から AWOC との合併による統一労働者組織化委員会 (UFWOC) 創設の 1 年後の 1967 年までをカバーします。チャベスやウエルタが NFWA 創設以前に携わったコミュニティサービス組織 (CSO) での活動、フレッド・ロス (Fred Ross) 等のコミュニティサービス組織の指導者との協働関係、ウエルタがサクラメントで実施したロビー活動やソーシャルワーク活動、ブラセロ計画の存廃を巡る議論やジョンソン政権の貧困対策プログラムが農業労働者に与えた影響、農業労働組合運動におけるカリフォルニア移動牧師団等の宗教団体と NFWA の連携、メキシコ系アメリカ人政治協会やメキシコ系アメリカ人緊急委員会等のメキシコ系アメリカ人団体、学生非暴力調整委員会等の公民権運動団体と NFWA の連携が収録文書を通して明らかにされます。

》統一労働者組織化委員会文書 (Papers of the United Farm Workers Organizing Committee, 1959-1970)

カリフォルニア州デラノの葡萄農園における農業労働者と農園経営者の労使紛争の最中の 1966 年に発足した統一労働者組織化委員会 (UFWOC) に関する文書で、労使交渉、労働組合のストライキ戦術、経営者側による保守系労働組合を使った交渉回避策、これに対抗して労働組合が実施した不買運動に関する文書が収録されています。UFWOC のカリフォルニア州での活動が文書の中心をなす一方で、フロリダ州、ミシガン州、ワシントン州、ウィスコンシン州での組合活動に関する文書、チャベスと AFL-CIO のウィリアム・カーシュナーの往復書簡、ストライキ中の新規移民労働者の受入制限を巡る UFWOC と政府移民局の往復書簡、大統領予備選の期間中に UFWOC を全面的に支持した民主党のロバート・ケネディ上院議員に関する文書も収録されています。

》統一農業労働組合運営局文書 (Papers of the United Farm Workers of America Administration Department, 1960-1975)

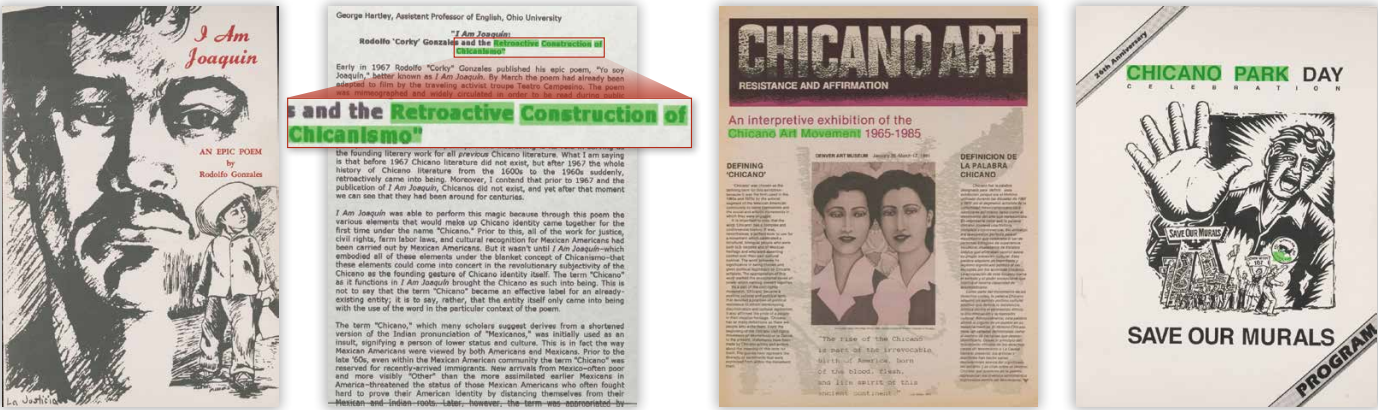
統一農業労働者組織化委員会 (UFWOC) は 1972 年に ALF-CIO から正式に農業労働者組合としての認可を受け、統一農業労働組合 (UFWA) と名乗りますが、1960 年代の様々な農業労働者団体が合流して形成された団体です。本コレクションは幾多の変遷を経過した農業労働者団体の運営局の文書を収録します。保守系労働組合で農業労働組合としばしば対立したチームスター組合やワインメーカーとの裁判、不買運動、カリフォルニア州ブライスで農業労働者を乗せたバスが排水路に転落し、多数の死傷者を出した事件等に関する文書が収録されます。

》米国統一農業労働組合事業局文書 (Papers of the United Farm Workers of America Work Department, 1969-1975)

米国統一農業労働組合 (UFWA) の事業局の 1969 年から 1975 年までの文書です。この時期には 1970 年の葡萄農園との歴史的合意、カリフォルニア州の農業労働者ストライキ史上最大規模に達したサリナス溪谷の野菜農園ストライキ、全国規模のレタス不買運動、1973 年の葡萄農園ストライキ等の重大な出来事が発生しました。1975 年には UFWA の運動の結果、農業労働組合に団体交渉権と無記名投票による代表交渉選出権を付与するカリフォルニア州農業労働関係法が成立しました。歴史家のロドルフォ・アクーニャ (Rodolfo Acuna)、労働運動活動家バート・コロナ (Bert Corona)、メキシコ系アメリカ人を代表する政党として結成された統一民族党 (La Raza Unida Party) の関係者、カトリック労働者運動の指導者ドロシー・デイ (Dorothy Day)、メキシコを拠点に現代文明の諸問題を問い直した批評家イヴァン・イリッチ等、多彩な人々との書簡の他、1973 年の UFWA とチームスター組合の縄張り争い、スト破りの見張り人に対する暴力行為やこれに対する反響、UFWA に対する全国からの財政支援等に関する記録が含まれます。

チカーノ文学

チカーノアート

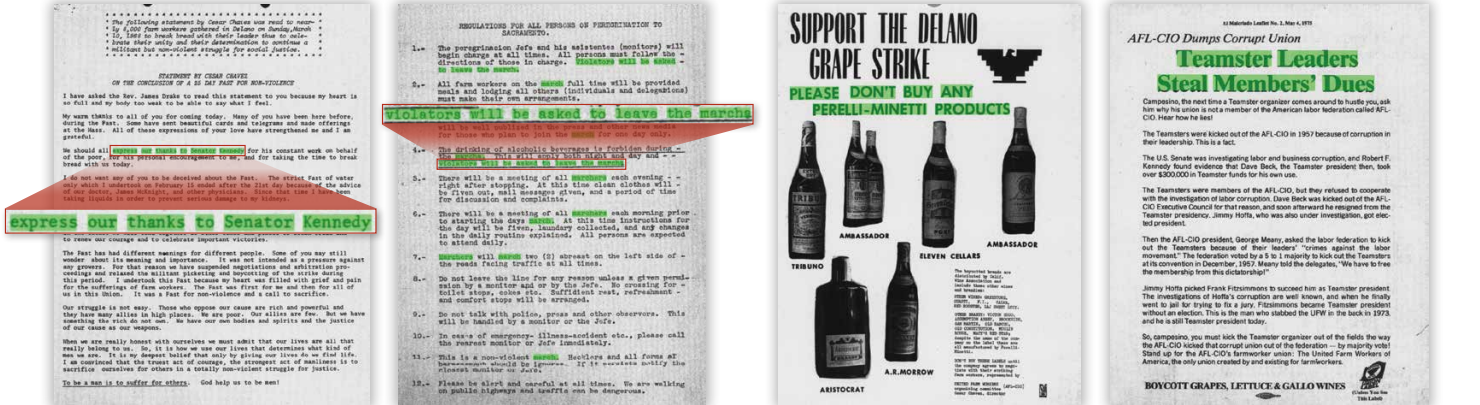


ロドルフォ・ゴンザレスの詩「俺はホアキン」はチカーノ文学ルネサンスを巻き起こした記念碑的作品となった(左)。右は「俺はホアキン」を解説したオハイオ大学のジョージ・ハートレー准教授の一文で、それまで実在しなかったチカーノ文学が「俺はホアキン」により遡及的に構成されるようになった逆説を指摘している。

チカーノ運動は芸術運動としても展開した。左は1991年にデンバー美術館で開催されたチカーノアート回顧展のチラシ。真ん中の絵はセシリア・アルバレスのLas Cuatas Diego。サンディエゴでは、都市再開発のため立ち退きを迫られたチカーノ系住民による抗議運動を記念して毎年4月にチカーノ・パーク・ティが開催される。右は1996年のプログラムで「壁画を守れ」がスロロガンとして掲げられている。

チャベスの非暴力運動

不買運動

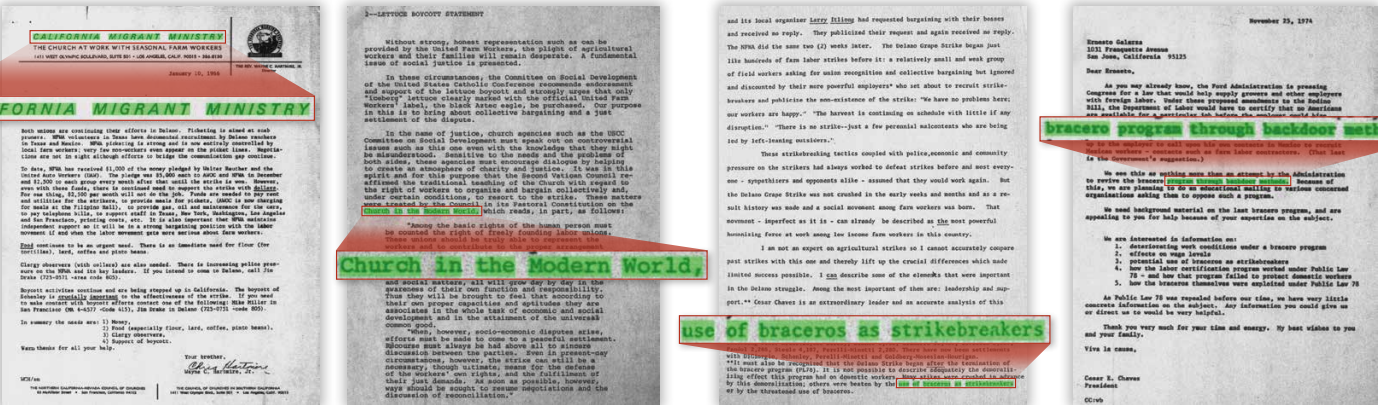


ガンジーを崇拜するセサル・チャベスは非暴力運動を追求した。ハンガーストライキはその一つ。左はハンガーストライキの終了宣言で、チャベスの運動を指示したケネディ上院議員への謝意が表明されている。右はサクラメントまでのデモ行進の際の規則一覧で、暴力行為を起こした人はデモ行進から離れるよう説かれている。

農業労働組合の不買運動については「Boycott」というファイル名もあり、関連文書の数は多い。左はベリリ・ミニッツィ社のワインを購入しないよう訴えるチラシ。経営者側は保守的なチームスター組合を使って、農業労働組合の戦術に対抗した。右はチームスター組合幹部が組合費を横領しているとする農業労働組合側の告発文。

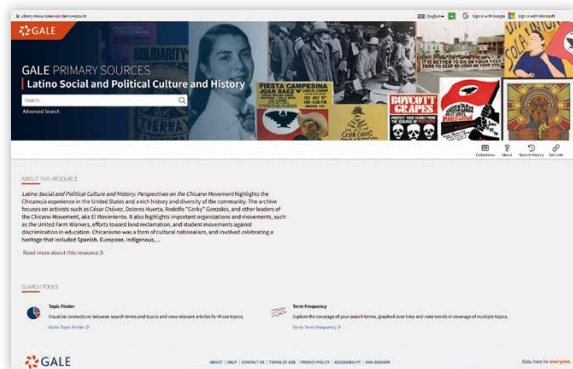
農業労働運動とキリスト教会

ブラセロ計画と移民労働者



農業労働運動とキリスト教会の関わりを示す文書も多い。中でもプロテスタント教会系のカリフォルニア移動牧師団は農園ストライキを支援した。左はストライキをしている葡萄農園労働者に対する募金を呼びかける文書。カトリック教会は1960年代の第二バチカン公会議で貧困等の現代社会の問題に取り組む姿勢を明確にした。右は米国カトリック会議の1972年の文書で、第二バチカン公会議で発布された憲章「現代世界における教会」を参照しつつ、カリフォルニアのレタス不買運動に支持を表明している。

ブラセロ計画は1964年に廃止されたが、廃止後も移民の流入は続いた。左はカリフォルニア移動牧師団理事長による農業労働運動に関する報告の一部で、農園経営者によりスト破りの手段として移民労働者が使われていることを指摘している。右は「労働の商人」でブラセロ計画の不正を告発したエルネスト・ガラサ宛てのチャベスの書簡で、フォード政権の移民労働者政策が非正規な形でブラセロ計画に他ならないと批判している。



トップページ

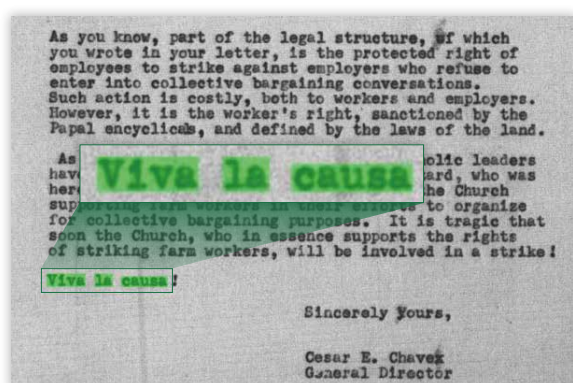
Advanced Search

Search Terms

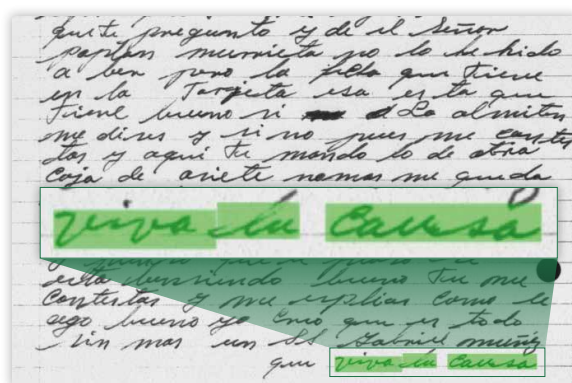
Terms	Field	Finds result
Search for	in Keyword	have these terms
And	in Keyword	have these terms
And	in Entire Document	have these terms
And	in Document Title	have these terms
And	in Subject	have these terms
	Author/Creator	
	Manuscript Number	
	Shelfmark Number	
	Gale Document Number	

☐ Allow variations

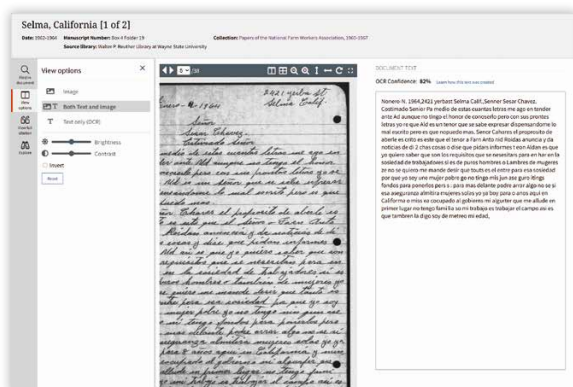
詳細検索（検索範囲の指定・掛け合わせ検索・ファジー検索）



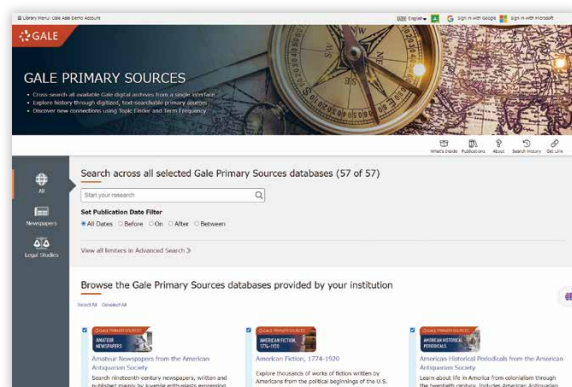
一字一句をフルテキスト検索、検索語はハイライト表示



手稿文書もフルテキスト検索



文書表示画面では手書き文書を含め、文書イメージとOCR/HTR テキストを左右見開きで表示することができます



統合検索プラットフォーム Gale Primary Sources では追加コストなしで導入済の Gale の買切データベースとの横断検索ができます

データベースの概要

- ◆ **収録資料**：タイプ打ち原稿、手書き文書（約45万ページ）、音声ファイルとトランスクリプト（7点）、動画（字幕付）とトランスクリプト（3点）
- ◆ **収録資料の期間**：1861年～2019年（大半の文書は1940年代以降）
- ◆ **収録資料の言語**：英語、スペイン語
- ◆ **原資料所蔵機関**：デンバー公共図書館・ハグリー博物館・図書館（デラウェア州）、ウェイン州立大学ウォルター・ルーサー図書館
- ◆ **機能**：ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整のビューワ機能の他、印刷、PDFファイルのダウンロード、OCR/HTRテキストのダウンロード、書誌自動生成、書誌情報のエクスポート、メール送信、Google／Microsoftログインとクラウド連携を実装、別契約の Gale Digital Scholar Labでテキストマイニングでもご利用になれます。



すべてのコンテンツと機能をお試しいただける無料トライアルをご提供しております。

商品に関するお問い合わせは、センゲージャーニング株式会社までお願いします。

Tel : 03-3511-4390 E-mail : GaleJapan@cengage.com URL : www.gale.com/jp